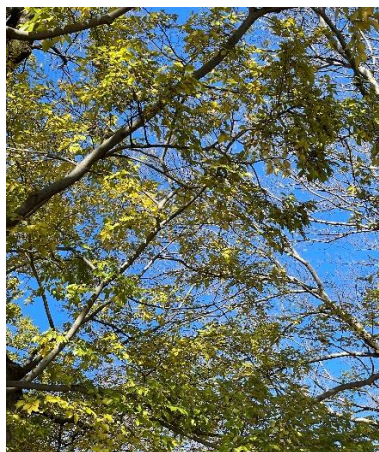


民間企業の発想と専門力で 三鷹を変革する！三鷹市議会議員

三鷹ウイークリーレポート
2025年2月11日



おばた 和仁

■おばた和仁(かずひと)

〒181-0012 三鷹市野崎1-1-1

三鷹市役所内 立憲民主緑風会

TEL 080-3046-0741(おばた)

Eメール smalfalg@gmail.com

HP <https://obatakazuhito.tokyo>



三鷹市議会 3 月定例会は、2/25～3/27 に開催されます

3 月定例会では、令和 7 年度予算案について、予算審査特別委員会が設置され、約 1 週間、審議されます。

- 予算規模 一般会計 894 億 5,373 万円余（前年度 7.5%の増）
特別会計 393 億 3,090 万円余（下水道事業会計除く、1.0%の減）
- 市税収入 419 億 1,134 万円余（5.2%の増）
 - ・給与所得の伸びや納税義務者の増
 - ・法人の企業収益見込みから法人市民税の増
 - ・宅地の増、家屋の増築などにより固定資産税の増
- 予算編成の考え方
 1. 物価高騰に伴う支援の継続
 2. 第 5 次三鷹市基本計画に基づく施策の推進
 3. 持続可能な自治体経営の推進

おばた和仁(小幡かずひと) プロフィール

■市民の声を大切に

よく、話しやすいと言われます。なにごとにも誠実に対応します！市政への要望など、お気軽にご相談ください。

■民間会社で豊富な経験

日本各地で、保険を通じたまちづくりに関わりました。民間企業の発想で、三鷹の課題に取り組みます。

■大学院で都市工学を専攻

専門性やエビデンスに裏打ちされたまちづくり政策を提案します。

■三鷹生まれ、三鷹育ち

私の原点は三鷹ですが、さまざまな地方で生活したことで、三鷹を客観的に見ることができます。

■三鷹市議会議員2期目、
まちづくり環境委員会(副委員長)、
(株)まちづくり三鷹(助言者委員)
NPO 法人三鷹ハンディキャブ(理事)

■三鷹幼稚園、南浦小、三鷹一中、
都立国立高校、横浜国大経済学部、
元東京海上日動火災保険(株)社員
東京大学大学院修了(都市工学修士)

■中学、高校でバスケットボール部
大学でダンス部、会社で水泳部
現在は、水泳、テニス、バンド活動(ドラム)、
社交ダンスなど、時折、ラジオ体操、健康麻雀
の市民サークルにも顔を出している。



立憲民主党

立憲民主党 立憲民主編集部 号外

〒101-0014 東京都千代田区永田町 1-11-1

電話 03-3595-9988 (代表)

第5次三鷹市基本計画に基づく施策の推進とは

(1)、百年の森の実現と地域の特性が生きるまちづくり(三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業、三鷹幼稚園跡地、三鷹こ線人道橋、国立天文台のまちづくり、大沢総合グラウンド、井口グラウンド、牟礼の里などに言及)、(2)脱炭素社会の実現と気候変動に適応したまちづくり、(3)防災・減災・安全安心のまちづくり、(4)コミュニティの創生と地域と人をつなぐまちづくり(みたか地域ポイントや認知症にやさしいまち三鷹条例(仮称)に言及)、(5)子どもが輝き安心して暮らせるまちづくり(仮称三鷹市子どもの権利に関する条例、学校3部制などに言及)を掲げています。

持続可能な自治体経営の推進とは

(1)行財政改革の推進として、ア、行政サービスの質と量の適正化(4園を公私連携型保育所へ移行、また包括施設管理委託の導入準備)、イ、組織の見直しと職員定数の適正な管理(防災安全部の新設、学童保育所及び地域子どもクラブに関する事務の教育部移管)、ウ、スマートシティ三鷹の推進(学童保育所、保育園入園のオンライン申請の本格化、生成AIの試行利用などデジタル技術を活用したまちづくり)、エ、受益と負担の適正化(国民健康保険税や学童保育所の育成料の改定)を掲げています。

また、(2)財政基盤の強化では、ア、地方財政を取り巻く課題への対応(ふるさと納税で令和7年度は約17億円の減収となる見込み)、イ、国や東京都等の補助金の活用による財源確保、ウ、持続可能な財政運営を見据えた市債と基金の活用を掲げています。

チェンジ&チャレンジ 自慢したくなる我がまち・三鷹へ！

①すべての人が主役となるまち・三鷹

各地区のコミュニティセンターの法人化、小学校単位の地域運営組織づくり、生成AIを活用して市民へのアンケート結果に基づく政策決定や多くの市民が主役となって孤立した市民に必要なコミュニティへのつなぎ役となる新たな参加型まちづくりなどに挑戦します。

②子どもから高齢者まで、みんなが安心・安全のまち・三鷹

人権基本条例に基づいたまちづくり、通学路のゾーン30プラス化、大規模地震や水害対策、犯罪対策を強化するなど防災・減災のまちづくりに挑戦します。

③子どもを守り育てるまち・三鷹

画一的な授業を見直し、主体的に学ぶ力を育み個別最適な学びを実現します。また、いじめのない学校に全力で取り組みます。学童保育と地域子どもクラブの融合、幼稚園・保育所の質の向上にも挑戦します。

④賑やかに集うまち・三鷹

デマンドバスとLRT(次世代型路面電車)誘致、地下鉄丸の内線延伸をパッケージに、市内公共交通網を充実させマイカーが不要なまちづくりに挑戦します。また、企業誘致とJR東日本と連携した三鷹駅前再開発による市内商業の活性化にも挑戦します。

⑤持続可能なまち・三鷹

市が誇る緑と水の環境を守ります。また、広域連携による安全な食料自給の確立、美味しく健康に良い学校給食の実現、2050年カーボンニュートラルを目指した再生可能エネルギーの利活用推進にも挑戦します。